

偶発債務(係争中の訴訟等)集計表(平成20年度)

(所管等)

裁判所所管

(単位: 百万円)

名称等(訴訟名等)	金額	事件番号	概要(簡単な説明、今後の予定等)
民事事件等に起因するもの			
国家賠償請求事件	6	最高裁 20受●●●●	不動産執行事件の債務者である原告が、本件不動産(茶葉)を差押えた後、わずか1時間後に本件不動産を換価したとして、執行官の競り売り期日の指定、公告及び通知等を怠った違法行為につき損害賠償を求めたもの。●●●●上告不受理決定により、控訴審判決(国が30万円敗訴)が確定。
国家賠償請求事件	8	横浜地裁187●●●	担保不動産収益執行事件において管理人に選任された執行官が、本来控除すべき租税その他の公課を控除しないまま、債権者である担保権者に弁済金を交付したことによって、原告が本来受けられるべき公債権が回収できなかったと主張して損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	81	最高裁21受●●●	不動産競売手続において、評価書の記載に誤りがあったと主張して、損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	5	福岡高裁21ホ受●●	不動産競売手続により本件建物を取得した原告が、本件建物は一見して明らかな白蟻の被害を受けていたにもかかわらず、このような基本的事項について、執行官が現況調査報告書に記載しなかったことは注意義務違反であるなどと主張して、本件建物の価格、これに対応する登録免許税、建物解体費用等相当額の損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	東京高裁21ホ●●●	原告が行った司法行政文書の情報開示請求に対し、当該文書が開示対象であるにも関わらず不開示の決定をしたのは不当であるなどと主張して損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	5	福岡高裁21ホ●●●	不動産競売手続により本件建物を競落した原告が、本件建物はいわゆる自殺物件であったのに、執行官が必要な調査義務を尽くさず、このことを看過して現況調査報告書に記載しなかったため、原告が自殺物件とは知らずに購入し、これによって損害を被ったと主張して損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	2	神戸地裁明石支部 197●●●	原告は不動産競売手続により本件土地を取得したが、同人が本件土地として主張する土地が別の土地であり、本件土地の所在が不明であるとすれば、執行官の虚偽の報告に基づき利用不可能な土地を取得したことになるため、落札価額相当の損害を被ったと主張して損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	4	福井地裁197●●●	原告は、不動産競売手続における現況調査報告書と評価書の記載を信じて本件土地を取得したところ、執行官が本件土地の現状が公図と明らかに異なっていることを見落として現況調査報告書を作成しており、評価書には下水道の引込みがされていないのにされている旨の評価がされる等の記載があったため損害を被ったなどと主張して損害賠償を請求するもの。審理中。
国家賠償請求事件	14	大阪高裁21ホ●●●	原告らは、不動産競売手続により本件土地を取得したところ、本件土地にはPCB含有廃棄物が多数放置されていた。原告らは、執行官が調査義務を怠り、現況調査報告書に記載しなかったため、このことを知らずに購入し、廃棄費用を負担することになったなどと主張して損害賠償等を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	3	福島地裁207●●●	原告が申し立てた別件訴訟及び仮差押申立事件において、裁判官が8ヶ月間の間期日指定をせず、また、仮差押決定をしなかったのは違法であると主張して損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	2	福岡地裁207●●●	訴外法人(差押債権者)が原告(差押債務者)に対して申し立てた不動産強制執行に対して、第三者異議訴訟が提起され、同訴訟提起に伴う強制執行停止決定の対象となり、訴外法人の倉庫内で保管されていた本件物件を、執行官が他の執行物件から区分すべき義務を怠ったことが原因で、上記強制執行が解放された後に倉庫内に存在せず、結果的に原告の所有権が喪失されたことと主張して、上記第三者から本件物件を譲り受けた原告が、損害賠償として本件物件相当額の支払を求めた事案である。●●●●和解成立。
国家賠償請求事件	1	和歌山地裁207●●●	不動産競売手続により本件土地を購入した原告が、本件土地の現況調査報告書及び評価書に、公道に隣接すると記載されているのを信じて購入したところ、公道に隣接しておらず、実際の評価額は競売手続における評価額よりも低かったため、執行官と評価人の過失により損害を被ったなどと主張して損害賠償(次の1~3の合計)を求めたもの。1 評価額と、実際の評価額との差額、2 1を算出するためにした鑑定費用、3 弁護士費用。審理中。
国家賠償請求事件	2	甲府地裁207●●●	原告は不動産競売手続により本件土地を取得したが、執行官が現況調査において調査義務を果たさず、本件土地の境界を土地上に存在したブロック塀であると誤って現況調査報告書に記載したため、境界確定のための訴訟やブロック塀の撤去等の費用が生じたなどと主張して損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	6	大津地裁彦根支部 217●●●	原告は不動産競売手続により本件建物を取得したが、本件建物がいわゆる自殺物件であったにもかかわらず、執行官が調査を怠り、現況調査報告書に記載しなかったため損害を被ったなどと主張して損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	4	和歌山地裁217●●●	原告は不動産競売手続により本件建物を取得したが、本件建物に白蟻被害があったにもかかわらず、執行官が調査を怠り、現況調査報告書に記載しなかったため損害を被ったなどと主張して損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	3	東京地裁217●●●	原告が勤務する訴外法人が債務者である建物明渡執行の手続において、執行官に暴行を加えられたなどと主張して損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	東京地裁217●●●	原告が提起した別件訴訟において、会社法937条1項1号ト(1)の所定の裁判による登記嘱託を、当該訴訟が終了した●●●●以降、書記官が職権で遅滞なく行う義務があるのに、その嘱託をしなかったことにより、会社役員として收受すべき報酬を受けられなかったなどと主張して損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	3	最高裁 21ホ●●●/21受●●●	原告は、訴外学校法人について文部科学省等に対して抗議文を出すなどし、また、同法人を相手方として訴訟を提起したところ、不利な立場に立たされ、理不尽かつずさんな裁判が行われたことにより損害を被ったなどと主張して損害賠償を求めたもの。●●●●上告棄却・上告不受理決定により、控訴審却の原審判決(国勝訴)確定。
国家賠償請求事件	3	東京高裁 21ホ●●●/21ホ受●●	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が、原告が提出した証人の数を制限したり、期日変更申請に応じなかったり、忌避申立事件を配てん替えて自分で却下の判断をするなど裁量権の濫用をしたことにより敗訴したなどと主張して損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	東京地裁 187●●●	原告が提起した別件訴訟において、裁判官と書記官が共謀して被告代表者の尋問調書を改ざんし、別の訴訟で改ざんされた事実が認定されたにもかかわらず訴訟が更正されないなどと主張して損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	前橋地裁197●●●	原告が訴状に貼付していた印紙8000円を消印されたことに対して、不当利得と債務不存在確認を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	宮崎地裁197●●●	原告が申し立てた別件調停事件において、席上で調停委員から暴言・暴行を受けた。また、非公開である調停の詳細な内容を公表されたなどと主張して損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	36	福岡高裁21ホ●●●	原告が売買により所有権を取得した本件土地を、被告らが占有していたため、原告が明渡請求をしたところ、本件土地について処分禁止の仮処分の登記がなされたことにより損害を受けたなどと主張して処分禁止の仮処分の抹消登記及び損害賠償を求めたもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	東京簡裁20ホ●●●	原告が、原告勝訴で確定した判決の時効中断のために提起した訴訟において、確定判決と矛盾する判決が出されたのは不当であるなどと主張して慰謝料を求めたもの。審理中。

名称等(訴訟名等)	金額	事件番号	概要(簡単な説明、今後の予定等)
国家賠償請求事件	0	札幌地裁201	原告が提起した別件訴訟において、書記官が原告に確認することなく一方的に期日呼出状を送付した、傲慢な態度で対応した、忌避の申立てをしたところ、当該書記官と同じ係に配てられた。原告が提出した書証番号を無断で付け替えた。一度も口頭弁論が開かれなかった等の不当な処分を受けたなどと主張して提起した事件にかかる印紙代、郵便料の損害賠償及び慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	高松高裁204	原告が提起した別件訴訟の控訴審において、原告が法律の規定どおりの収入印紙を貼付したにも関わらず、補正命令をした上で控訴状を却下した。また、原告が判決に対する更正決定の申立てをしたのに不当に却下決定をしたなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	東京地裁21レ	原告が「被告」として関与した別件訴訟において、原告は書記官の誤った教示により答弁を誤り、認めるべきでない事実を認めたため敗訴したと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	大阪高裁21キ	原告が申し立てた和解事件において、①裁判官は、相手方が持参した国民健康保険証とクレジットカード等では本人確認ができないとして、双方が出頭したにも関わらず、これを見逃して和解を成立させなかった。②書記官は、本人確認に必要な書類を明示せず、また、追って指定された次回期日の呼出しをしなかったことから和解が成立しなかったため、原告は債務名義を得られず、予定していた不動産競売事件の配当要求ができず損害を被ったなどと主張して損害賠償を求めるもの。●控訴棄却により請求棄却の原審判決(国勝訴)確定。
国家賠償請求事件	22	東京地裁197	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が誤った判決をしたことにより損害を被ったと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	4	最高裁21オ/21受	原告が提起した別件訴訟の控訴審判決において、裁判所が不当な認定をしたなどと主張して損害賠償を求めるもの。●上告棄却・上告不受理決定により、控訴棄却の原審判決(国勝訴)確定。
国家賠償請求事件	0	名古屋高裁207ウ/207許	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不当な判断をしたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	仙台地裁197	原告が提起した別件訴訟において、事前に書類の送付は普通郵便で行うよう申し出ていたにも関わらず、補正命令等が特別送達による方法で行われたため、郵便料金1920円の損害を被ったなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	3	松山地裁207	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が原告に不利になる不当な訴訟指揮をしたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	最高裁21ク	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が故意に違法な裁判をしたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	2	静岡地裁浜松支部207	原告が提起した別件訴訟において、書記官が裁判官と一緒に嘘をついて敗訴させたなどと主張して迷惑金を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	岐阜地裁207	原告が提起した別件訴訟において、歳入徴収官は原告に債務が無いにも関わらず「債権」等と表示して原告の名誉を毀損したり、原告が納付した送達用郵券を使用しなかったのは書記官等の責任であるなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	2	名古屋高裁21キ	原告(貸金業者)は、原告が被告として関与した不当利得返還請求事件において、平成18年判例の理論により請求が認められたのは不当である。また、少なくとも平成17年請求分までは、平成2年判例の理論により請求権を行使できるはずであったのに、判決の趣及効を認めたのは不当であるなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	最高裁21受	原告が申し立てた地位保全仮処分において、ずさんな棄却決定を受けたため即時抗告したが、高裁が何らの手続もとらないまま9ヶ月もの期間が経過し、未だに決定をしないことは権利の侵害であるなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	3	最高裁21オ	原告が提起した別件訴訟において、書記官が尋問調書に正しい記載をしない等不当な処分をしたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	70	東京高裁21オ/21キ受	原告が提起、控訴した別件訴訟において、裁判官が不当な事実認定を行った、及び判決を行ったと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	広島高裁21キ	原告が申し立てた調停事件や別件訴訟等において、国は答弁書も出さず、裁判所は話し合いもさせずに不成立とし、手数料を不当にだまし取ったなどと主張して損害賠償を求めるもの。●控訴棄却により請求棄却の原審判決(国勝訴)確定。
国家賠償請求事件	0	仙台地裁207	原告が提起した別件訴訟において、書記官が不当に郵便切手を使用し損害を与えた。裁判官が不当に訴訟救助の申立てを却下したため損害を受けたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	8	広島高裁21キ	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が原告に対して裁判妨害に該当する不正行為を実行したとして慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	松山地裁207	原告が提起した別件訴訟において、原告が申し立てた判決の更正決定を裁判官が不当に却下した。控訴状を不当に却下したなどと主張して損害賠償を求めるもの。●訴え却下判決確定。
国家賠償請求事件	3	福岡高裁21キ	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が、原告が代理人に依頼せず本人で訴訟手続を行ったため、不当な訴訟指揮をしたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	5	佐賀地裁207	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不当な判決をしたなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	2	仙台地裁207	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が裁量権を逸脱し不当な判断をしたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	261	東京地裁207	破産事件において、破産宣告確定通知は宣告確定後ただちに本籍地の市長に通知しなければならないにも関わらず、破産廃止が確定した後に通知したのは、すでに手続が終了している破産事件が未だ係属していると事実を偽ったもので違法であり、これにより原告は弁護士登録の手続ができなかったなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	3	大阪地裁207	原告が提起した別件訴訟において、不当に法廷が開かれなかったなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	最高裁21オ	原告が提起した別件訴訟において、裁判所が上訴を妨害(高裁は許可抗告棄却、最高裁は特別抗告棄却)したなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	10	熊本地裁207	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不当な判決をしたと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	福岡地裁207	原告が提起した別件訴訟において、郵便切手を不当に返還しなかったなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	徳島地裁207	原告が提起した別件訴訟において、書記官が不当な対応をしたり、裁判官が不当な判決をしたなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	松山地裁207	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が虚偽の説明をしたなどと主張して慰謝料を求めるもの。●請求棄却判決確定。
国家賠償請求事件	1	東京高裁21キ	原告が申し立てた再審請求事件を、最高裁の職員が妨害し、裁判を受ける権利を侵害したなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	3	大阪地裁207	原告が提起した別件訴訟において、原告を不当に出廷させなかったなどと主張して慰謝料を求めるもの。●請求棄却判決確定。
国家賠償請求事件	0	名古屋地裁207	原告が提起した別件訴訟において、書記官が、原告が出頭できない期日において不当な処分をしたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。

名称等(訴訟名等)	金額	事件番号	概要(簡単な説明、今後の予定等)
国家賠償請求事件	2	仙台高裁21キ	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不当な判決をしたなどと主張して、慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	松山地裁207	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が事実と異なる不当な判決をしたなどと主張して慰謝料等を求めるもの。請求棄却判決確定。
国家賠償請求事件	0	東京地裁207	原告が提起した別件訴訟の控訴審において、原告が提出した控訴状等の主張書面を不陳述の扱いにするなど、裁判官が不適切な訴訟指揮を行ったなどと主張して慰謝料を求めるもの。請求棄却判決確定。
国家賠償請求事件	1	松山地裁207	原告が申し立てた裁判官忌避事件等において、裁判官が不当な判断をしたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	200	徳島地裁207	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が正当な事実認定をせず、誤った判決をしたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	3	大阪地裁207	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が原告の公平な裁判を受ける権利を侵したなどと主張して慰謝料を求めるもの。訴え却下判決確定。
国家賠償請求事件	2	東京地裁207	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不当な判断をしたなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	東京地裁217	原告が提起した別件訴訟において、最高裁の上告棄却決定に対し特別抗告申立を行ったにも関わらず、適正な手続がとられなかったなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	65	東京地裁八王子支部207	原告が提起した別件訴訟において、再審事由があるにも関わらず不当に却下したなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	東京簡裁21ハ	原告が提起した別件訴訟における口頭弁論期日において、原告が出頭していた法廷で、裁判官が机を叩くなどの行為をしたため、原告は精神や身体に異常をきたしたなどと出張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	松山地裁207	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不当な訴訟指揮をしたなどと主張して慰謝料を求めるもの。請求棄却判決確定。
国家賠償請求事件	2	徳島地裁207	原告が提起した別件訴訟において、裁判官、書記官及び事務官が不当な対応をしたなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	東京高裁21キ	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不当な訴訟指揮及び判断をしたなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	広島地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不当な判決をしたなどと主張して損害賠償を求めるもの。請求棄却判決確定。
国家賠償請求事件	2	静岡地裁浜松支部217	原告が提起した別件訴訟において、不当に法廷が開かれず敗訴したなどと主張して迷惑金を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	岐阜地裁217	原告が提起した別件訴訟において、訴訟で提出した検証物が不当に返還されないなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	東京地裁217	裁判官及び書記官の指示により、別件訴訟の調書を裁判官が確認した後は原告に返却する約束で送付したが、未だに返還されていないなどと主張して慰謝料を請求するもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	大阪地裁207	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が職務放棄をして国民の公平な裁判を受ける権利を侵したなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	岡山地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が文書偽造して判決を書いたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	八王子簡裁21少コ	原告が提起した別件訴訟において、必要もないのに特別送達を利用することによって経済的負担を強いられたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	松山地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が悪意で事実を歪曲し虚偽の判決をしたなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	広島地裁217	原告が提起した別件訴訟において、書記官が、裁判官の不当な指示により、重要な事項を調書に記載しなかったなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	神戸地裁姫路支部217	原告が提起した別件訴訟において、書記官が勝手に郵便切手を利用したと主張して損害賠償を求めるもの。訴え取下。
国家賠償請求事件	1	松江地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不当な訴訟指揮をしたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	山形地裁217	司法書士である原告が、訴状作成を依頼された当事者の事件について、裁判所が、①弁論準備手続に付して傍聴を許さなかったこと、②本人が、弁論準備手続に付する裁判の取消し及び傍聴許可の申立てをしたにも関わらず、理由を告知することなく許可しなかったこと、③争点整理ではなく事実上の「弁論兼和解」手続を非公開で進めたこと等により損害を被ったなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	松山地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不当な裁判をしたなどとして慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	広島地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が手続を不当に遅延させたなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	広島地裁217	原告が提起した別件訴訟において、書記官が調書に虚偽の記載をしたなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	東京地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不当に却下したなどと主張して慰謝料を求めるもの。請求棄却判決確定。
国家賠償請求事件	0	広島地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不当な判決をしたなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	那覇簡裁21ハ	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不当に却下したなどと主張して慰謝料を求めるもの。裁判取下。
国家賠償請求事件	1	広島地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不当に虚偽の判決をしたなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	5	大阪地裁217	原告が債務者である不動産競売手続において、執行官が、原告の所有する家財道具等の目的外動産を、対象不動産内で債権者に保管させる旨約したにも関わらず、保管期間内に紛失したなどと主張して損害賠償及び慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	12	福岡地裁217	原告が提起した別件訴訟の控訴審において、裁判官が不当な判断をしたなどと主張して損害賠償等を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	松江地裁217	原告が提起した別件訴訟の控訴審において、書記官が虚偽の調書を作成し、裁判官は不当な判決をしたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	長崎簡裁21ハ	申立人が、不在のため郵便を留め置くように郵便事業株式会社には不在届を提出していたにも関わらず、裁判所の職員が、申立人宛の特別送達郵便を、差出人に返戻するよう申し入れたため、申立人が申し出ていた期間中、留め置かれず、精神的損害を被ったなどと主張して慰謝料を求めるもの。調停不成立。
国家賠償請求事件	1	大阪地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が口頭弁論を開かなかったなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	東京地裁217	原告が提起した別件訴訟において、書記官が判決正本を原告に手渡すことなく、事実と反する理由を付けて控訴をできなくしたなどと主張して慰謝料等を求めるもの。審理中。

名称等(訴訟名等)	金額	事件番号	概要(簡単な説明、今後の予定等)
国家賠償請求事件	0	広島地裁217	原告が、裁判官らの職務不履行の不作为により、裁判官忌避申立の権利を不当に侵害されたなどと主張して慰謝料等を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	広島地裁217	裁判官が、原告主張の鑑定書の記載を無視して決定し、不法行為をしたなどと主張して慰謝料等を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	神戸地裁207	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が違法な判決をしたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	広島地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判所の訴状の振り分けに不正行為があったなどと主張して慰謝料を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	熊本地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が違法行為により損害を加えたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	88	大阪地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官や書記官が窃盗等の悪質な行為を行ったなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	広島地裁尾道支部217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が、当事者の主張でもない偽の主張を考え出して国の代表者を勝訴にしたのは犯罪行為であるなどと主張して損害賠償を求めるもの。訴え却下判決確定。
国家賠償請求事件	0	佐倉簡裁21ハ	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が、不法行為等により原告から裁判を受ける権利を奪い、基本的人権の享有を侵害したなどと主張して慰謝料等を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	1	松江地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が争点に対し審理をしない、争点について証言させないなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	12	名古屋地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官による審理の失策等により権利が侵害されたなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	広島地裁217	原告が、裁判官らの職務不履行の不作为により、公正な決定がなされなかったと主張して慰謝料等を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	4	松江地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が、争点について審理をしない、証言させないなどと主張して損害賠償を求めるもの、及び、原告が提起した別件訴訟において、裁判官が、被告らと結託協力して虚偽判決を下したなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	横浜地裁小田原支部217	原告が提起した別件訴訟が却下されたのは、訴状受付時の書記官が実質裁判を受けられるような対応を取らなかったからであるなどと主張して損害賠償等を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	4	新潟地裁長岡支部217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官がその職権行使して犯罪を行っているなどと主張して金銭の支払いを求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	松山地裁217	原告が提起した別件訴訟において、書記官から名誉毀損にあたる発言を受けたなどと主張して損害賠償等を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	松山地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が5分しか主張する時間を与えなかったのは、法の下に平等に反するなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	松江地裁217	原告が提起した別件訴訟の口頭弁論を収録した録音テープの複製を、書記官が認めなかったなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	名古屋簡裁21ハ	原告が提起した別件訴訟の控訴審において、裁判官が唯一の証拠方法の申出を合理的な理由がないのに不採用とし、原告の権利を不当に侵害したなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	松江地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が職権濫用により録音テープの収録を拒否した、及び、書記官が、原告提出の甲号証の採用が裁判官により拒否されたにも関わらず調書に記載しなかったなどと主張して損害賠償を求めるもの。審理中。
国家賠償請求事件	0	広島地裁217	原告が提起した別件訴訟において、裁判官が不正をはたらく鑑定人を指定したことは違法であり、それにより公正な裁判を妨害されたなどと主張して慰謝料を請求するもの。審理中。
小計 115 件	1010		
刑事事件に起因するもの			
損害賠償請求事件	8	最高裁(平20才、平20受)	捜索差押許可状発付の違法 第一審/ /裁判所関係は請求棄却/原告ら控訴 控訴審/ /控訴棄却/控訴人ら上告・上告受理申立て (上告審/ /上告棄却・上告不受理/確定)
損害賠償請求事件	1	名古屋高裁金沢支部(平20才)	勾留状発付、勾留延長の違法 第一審/ /請求棄却/原告控訴 (控訴審/ /控訴棄却/確定)
損害賠償請求事件	1	最高裁(平21才、平21受)	逮捕状、勾留状発付の違法 第一審/ /請求棄却/原告控訴 控訴審/ /控訴棄却/控訴人上告・上告受理申立て (上告審/ /上告棄却・上告不受理/確定)
損害賠償請求事件	26	東京地裁(平17才)	捜索差押許可状発付の違法
損害賠償請求事件	11	東京高裁(平21才)	捜索差押許可状発付の違法 (第1審/ /国に対する請求につき全部棄却/原告ら控訴)
損害賠償請求事件	0	大阪高裁(平21才)	捜索差押許可状発付の違法 第一審/ /請求棄却/原告ら控訴
損害賠償請求事件	48	熊本地裁(平18才)	逮捕状、勾留状発付の違法
損害賠償請求事件	5	最高裁(平21才、平21受)	接見交通権制限の違法 第一審/ /請求棄却/原告控訴 控訴審/ /控訴棄却/控訴人上告・上告受理申立て (上告審/ /上告棄却・上告不受理/確定)
損害賠償請求事件	12	東京地裁(平19才)	捜索差押許可状発付の違法
損害賠償請求事件	32	東京地裁(平19才)	違法な捜索差押令状の発付 (第一審/ /請求棄却)
損害賠償請求事件	1	東京地裁(平19才)	裁判所構内における接見拒否の違法
損害賠償請求事件	5	横浜地裁(平19才)	逮捕状・捜索差押許可状・勾留状発付の違法
損害賠償請求事件	5	東京地裁(平19才)	控訴棄却決定の違法 (第一審/ /請求棄却)
損害賠償請求事件	11	東京地裁(平20才)	捜索差押許可状発付の違法 (第一審/ /請求棄却)
損害賠償請求事件	0	横浜地裁(平20才)	捜索差押許可状発付の違法
損害賠償請求事件	22	東京地裁(平20才)	逮捕状、勾留状発付の違法

名称等(訴訟名等)	金額	事件番号	概要(簡単な説明、今後の予定等)
損害賠償請求事件	0	名古屋地裁 (平20ワ●●●)	第一審判決の事実誤認の違法 (第一審/●●●/請求棄却/確定)
損害賠償請求事件	1	東京地裁 (平20ワ●●●)	第一審判決の事実誤認の違法 第一審/●●●/請求棄却(●●●/確定)
損害賠償請求事件	9	東京地裁 (平20ワ●●●)	逮捕状、勾留状発付の違法 (第一審/●●●/請求棄却/確定)
損害賠償請求事件	0	東京高裁 (平21(給)●●● 平21(受)●●●)	第一審判決、控訴審判決及び上告審判決の各取消/事実誤認の違法 第一審/●●●/一部請求却下・一部請求棄却/原告控訴 第二審/●●●/一部却下・一部控訴棄却/原告上告 (●●●/上告受理申立て却下決定/原告特別抗告)
損害賠償請求事件	5	さいたま地裁 (平20ワ●●●)	勾留・勾留延長の違法
損害賠償請求事件	1	東京地裁 (平20ワ●●●)	証人不採用及び控訴趣意書に対する判断の欠落の違法
損害賠償請求事件	10	山口地裁 (平20ワ●●●)	付審判決定の違法
損害賠償請求事件	57	東京地裁 (平21ワ●●●)	第一審判決の事実誤認の違法
損害賠償請求事件	11	東京地裁 (平21ワ●●●)	逮捕状、勾留状発付の違法 (第一審/●●●/請求棄却)
損害賠償請求事件	0	東京地裁 (平21ワ●●●)	判決(人定の認定)の違法 (第一審/●●●/請求棄却)
損害賠償請求事件	0	那覇簡裁 (平21ハ●●●)	再審裁判を受ける権利の侵害 (第一審/●●●/取下擬制)
損害賠償請求事件	0	那覇簡裁 (平21ハ●●●)	逮捕状発付の違法
損害賠償請求事件	160	大阪地裁 (平20ワ●●●)	判決の違法
小計 29 件	442		
行政事件に起因するもの			
損害賠償請求事件	11	熊本地方裁判所平成 21年(ワ)第●●●号	原告が提起した熊本地方裁判所平成21年(行ウ)第●●●号処分取消請求事件に伴う訴訟救助申立て について、裁判官が同申立てを却下したことが違法行為に該当するとして、損害賠償を請求。
損害賠償請求事件	0	広島地方裁判所平成 21年(ワ)第●●●号	原告が提起した広島地方裁判所平成20年(行ウ)第●●●号慰謝料等請求事件を担当した裁判官が、 法の起源を不当に変えた判決をしたとして、損害賠償を請求
損害賠償請求事件	0	千葉地方裁判所松戸 支部平成21年(ワ) 第●●●号	原告が提起した東京地方裁判所平成13年(行ウ)第●●●号池袋駅西口跡地私下権利確認請求事 件の担当裁判官が、原告が主張を述べるために挙手したにもかかわらず、その都度後で必ず聞くこ とを怠り、結局一度も発言させなかったとして、損害賠償を請求
小計 3 件	11		
家庭事件に起因するもの			
損害賠償請求事件	14	横浜地裁 平成17年(行ウ)第●●●号	審判官が親族関係調整調停事件において未成年者誘拐未遂事件をもみ消そうとしたこと、養子縁組 審判事件の処理を放置した旨等を主張 (係属中)
国家賠償請求事件	1	最高裁 平成21年(オ)第●●●号	事件記録(調査報告書)の抄本申請をしたが却下され、告訴が遅延した旨等を主張 (●●●/上告棄却(請求棄却)判決 確定)
国家賠償等請求事件	2	仙台地裁 平成20年(ワ)第●●●号	親子関係調整調停申立事件において、裁判所職員の著しい裁量権逸脱により精神的苦痛を被った 旨を主張 (●●●/請求棄却判決 係属中(控訴審))
損害賠償請求事件	4	東京高裁 平成21年(ホ)第●●●号	相続放棄事件の予備審問において、参与員が相続放棄申述受理相当であると認識しながら、故意 に却下相当の意見を具申したため却下審判がなされた旨を主張 (●●●/控訴棄却(請求棄却) 係属中(上告受理申立て))
国家賠償請求事件	3	横浜地裁 平成20年(ワ)第●●●号	離婚事件の和解において、和解の主要な点についての合意がないにもかかわらず和解が成立した 扱いにされている旨等を主張 (●●●/取下擬制)
損害賠償請求事件	2	京都地裁 平成21年(ワ)第●●●号	人事訴訟事件の和解において、担当裁判官が予断や偏見に基づく発言を行った旨を主張 (係属中)
損害賠償等請求事件	0	那覇簡裁 平成21年(ハ)第●●●号	児童福祉法28条1項に基づく児童養護施設入所措置承認事件において、家事審判官が、虚偽の事 実を認定し、虚偽の審判をなした旨を主張 (係属中)
損害賠償請求事件	0	那覇簡裁 平成21年(ハ)第●●●号	児童福祉法28条1項に基づく児童養護施設入所措置承認事件において、原告らに知らせることなく 手続を進めて審判をなしたことが、原告らに対する名誉毀損等である旨を主張 (係属中)
損害賠償等請求事件	0	那覇簡裁 平成21年(ハ)第●●●号	児童福祉法28条1項に基づく児童養護施設入所措置承認事件において、家事審判官が、虚偽の事 実を認定し、虚偽の審判をなした旨を主張 (係属中)
小計 9 件	26		
総計 156 件	1489		

(注1)名称等欄は、事件の通称名を記載

(注2)金額欄は、平成20年度末時点において考えられる金額(金額が不明な場合は「-」)

(注3)百万円未満の場合には「0」とする。

(注4)事件番号毎に記入

(注5)訴訟額が10億円以上の訴訟については、「国の貸借対照表」において事件名を掲載することとしております。

(注6)係争中の訴訟等で損害賠償額が10億円を超える場合は個別の件名を記載することとしております。

(注7)その他の主要な偶発債務に関しても記載することとしております。